

新型コロナウイルスの新しい感染予防法について

プレス発表会のご案内

大阪産業大学工学部山田研究室は大産大発ベンチャー企業と研究開発した結果、急速に拡大する新型コロナウイルスの積極的な感染予防策として、特殊なセラミックスを投入した水溶液（以下、セラミック水）を空間噴霧することにより、感染予防する新しい試みを開始予定ですので、それに先立ちプレス発表を行います。

新型コロナウイルス感染予防は手洗い、マスク、うがいが重要なことは言をまちませんが、それに加えて常時、空間除菌を行うことができるなら、さらなる感染予防となります。しかし、消毒アルコールや次亜塩素酸などの常時空間撒布は現実的ではありません。今回のセラミック水は飲用可能で毒性もなく安全性を担保しつつ、インフルエンザウィルスの不活化（感染力の喪失）試験結果も良好です。

これらを受けて、加湿器を用いたセラミック水の常時空間撒布により、新型コロナウイルス感染予防に取り組みます。この試みは本学だけでなく、院内における感染拡大防止に加えて医療従事者の感染予防など医療体制を守るために病院施設への導入、重篤になりやすい高齢者施設への導入など、官民を挙げて早急に取り組んでいただければ幸いです。

今回の各現場における空間除菌成果は事後検証を経て、従来のインフルエンザ予防や、将来の新型ウィルスによるパンデミック対策にも寄与するものと考えております。

記

- 発表日 2020年3月5日（木）
- 発表場所 大阪産業大学 中央キャンパス 16号館 6F 16606教室
〒574-8530 大阪府大東市中垣内3丁目1-1
- スケジュール 12:30 受付開始
13:00 プレス発表
13:45 質疑応答
14:30 終了